

# WEBブラウザをプラットフォームとした次世代レコメンデーションサービスの開発

## —アドオンとして動作するソーシャルブックマーク—

### 1. 背景

現在 WEB 検索市場で主流のロボット型検索エンジンは、適切なキーワードを思いつけないと適切な検索結果を見つけることができない問題がある。また表示された検索ページが検索アルゴリズムにのみ最適化されたもので、ユーザにとって必ずしも有益な情報でないケースもある。

これらの問題を解決するために、人間の主観を用いた Q&A サービスやソーシャルブックマークサービスなどが存在するが、前者は投稿から答えをもらうまでの期間が非常に長く、後者は今この瞬間に人気のあるサイトを表示するという性格が強いため、いずれも検索性に優れているとは言えない状況にある。このように、キーワードはわからないがある特定カテゴリで有益な情報を得たいというニーズを満たすサービスは非常に少ない。

### 2. 目的

本プロジェクトは、より手軽に効率良く、かつ、「個人の趣向に特化した形でコンテンツを得たい」というユーザニーズに基づいたレコメンデーションサービスを提供することを目的とし、WEBブラウザとして「Firefox」を採用して共有ブックマークサービス「swimmie」を開発し、コンテンツ連動型の広告収入により事業化を目指すものである。

### 3. 開発の内容

本システムは以下のように構成される(下図参照)

#### (1) swimmie クライアント

Firefox 上で動作し、ブックマークデータを管理し Firefox へ表示させるとともに、swimmie サーバとブックマークデータの送受信を行う。

#### ① タグブックマーク機能

Firefox 既存のブックマークを swimmie クライアント及び swimmie サーバで扱うデータ形式へ変換し、クライアントとサーバ間でデータ通信する機能とする。

#### ② 一行ステッカー表示機能

swimmie サーバから取得した「一行ステッカー(個々のユーザの趣味嗜好を反映させた1行のブックマークデータ)」用のデータを、swimmie クライアントへ表示させる機能とする。

#### ③ ブックマーク管理機能

クライアント側に保存されたブックマークデータの追加・編集・削除を行う。

#### ④ 共有ブックマーク一覧表示機能

swimmie サーバから取得した「共有ブックマーク」用のデータを、swimmie クライアント側へ表示させる機能とする。この機能によって、swimmie ユーザ全体の趣味趣向を反映させた結果を提供できる。

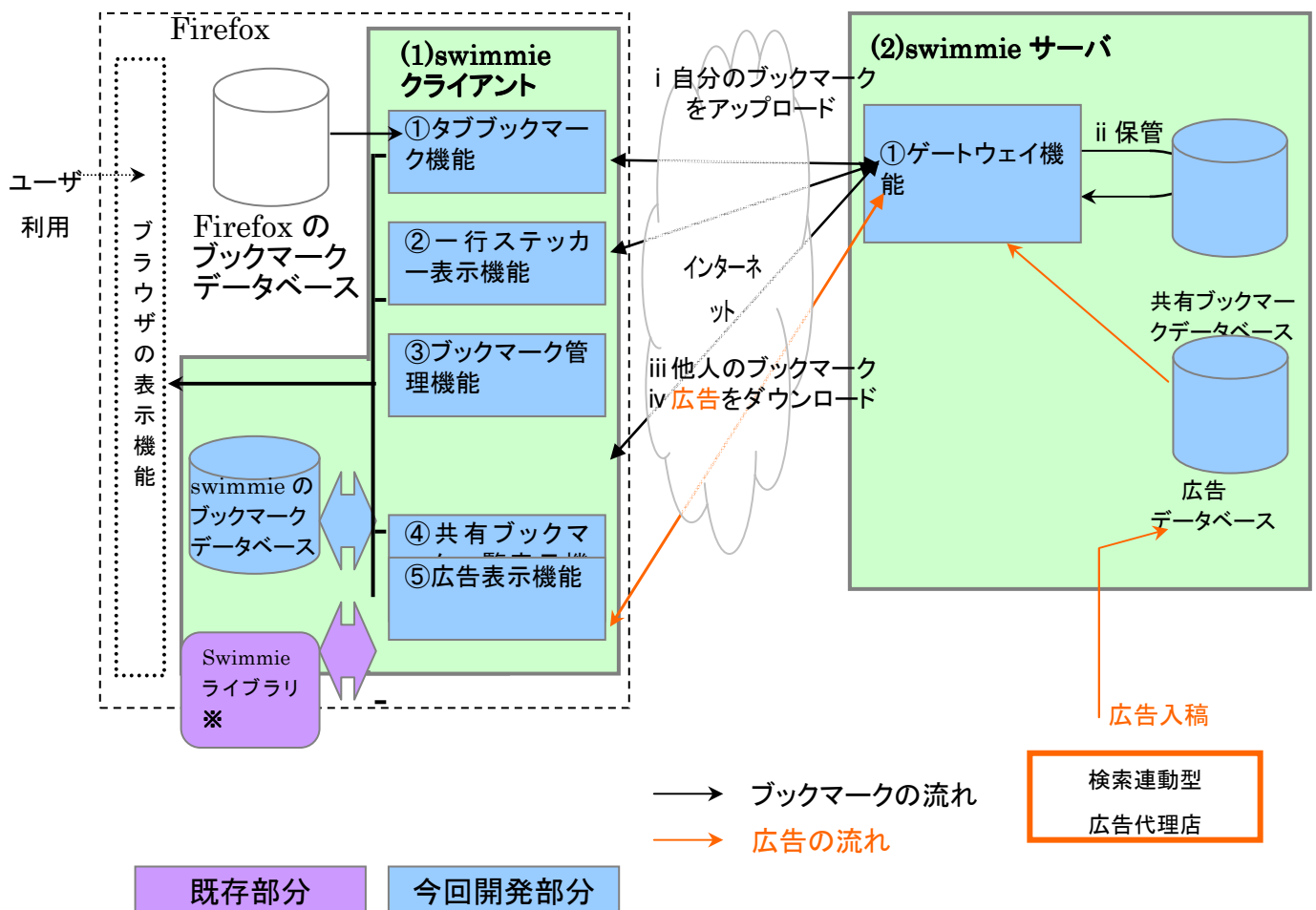
### ⑤ 広告表示機能

swimmie サーバから取得した広告データを、swimmie クライアントへ表示させる機能とする。

## (2) swimmie サーバ

### ① ゲートウェイ機能

swimmie サーバ側でブックマークデータの管理を行うと共に、swimmie クライアントとブックマークデータの送受信を行う。



※swimmie ライブラリ: 以下の 2 つの機能を有している。

- ① Firefox ブックマークデータを swimmie のブックマークデータベースへの変換を行なう。
- ② サーバとブックマークデータを同期させる。

図 全体システムのモデル

#### 4. 従来の技術(または機能)との相違

ブラウザ内で完結しかつブックマークを共有させるという点に新規性がある。これによりユーザは、わざわざソーシャルブックマークサービス(WEB サイト)にアクセスせずとも、本サービスからのおすすめサイトや他のサイトの検索を行うことができる。

#### 5. 期待される効果

ユーザのデータを解析することで、より精度の高い検索連動型広告を表示させることができ、検索連動型広告市場の活性化・拡大に寄与することができる。また、ユーザに対しては、検索にかかる無駄な時間を減少させることができ、WEB や他の事柄に時間を割くことができるようになる。

#### 6. 普及(または活用)の見通し

2008 年度中に 10 万ダウンロードを達成する予定である。

#### 7. 開発者名(所属)

小林 慶太(株式会社 Curio)

大澤 昇平(株式会社 Curio)

舟山 智史(株式会社 Curio)

(参考)swimmie

<http://swimmie.jp/>